

2024



National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を おこそう

かどまつ みんなで門松をつくろう



【プログラム】

- 9:00 受付開始
- 9:30 開会式
- 9:40 お互いを知ろう
- 10:00 門松の作り方を聞こう
- 10:20 門松を作ろう
- 11:40 門松を仕上げよう
- 11:50 みんなの門松を見よう
- 12:10 みんなで出来栄を話そう
- 12:30 閉会



2024年12月14日(土) 9時00分~12時30分 にっさい堀込の森

<坂戸市大字堀込字番匠ヶ谷戸 41-1 ほか>

【募集】申込み順

小学生 35 家族

【参加費】1,000 円 (門松一対付き)

※ひと家族につき門松一対とします。

【お申込み】先着順に受付

12月9日(月)までに、①~⑦をメールにてご連絡ください。

- ①門松づくり参加
- ②お名前(ふりがな) ③小学校名/学年
- ④保護者のお名前(「参加」「不参加」を明記)
- ⑤ご住所/お電話番号 ⑥メールアドレス
- ⑦駐車場の利用 あり/なし

※お申込み後、翌日までに返信がない場合
電話確認をお願いします。

【お申込み・お問合せ先】

ひふみどみ かい
NPO 法人一二三富の会

Mail adgjmp686@gmail.com

Tel 090-1601-7443

080-1023-1058

※雨天順延(12/15)

当日、一二三富の会ホームページでご確認ください。
または、お電話ください。



ホーム
ページ

【写真撮影について】

この活動では、団体広報や子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。撮影した写真や映像等は、広報用に HP や SNS、刊行物等に掲載することがあります。

なお、子どもゆめ基金への報告用に提出した個人情報(写真)は「(独)国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。

【主催】

NPO 法人一二三富の会

【後援】

坂戸市教育委員会

【協力】

坂戸市大字堀込区

NPO 法人つるがしま

里山サポートクラブ

広域おやこ劇場ひき北いるま

イラスト 小久保恵子

チラシデザイン 木部文子

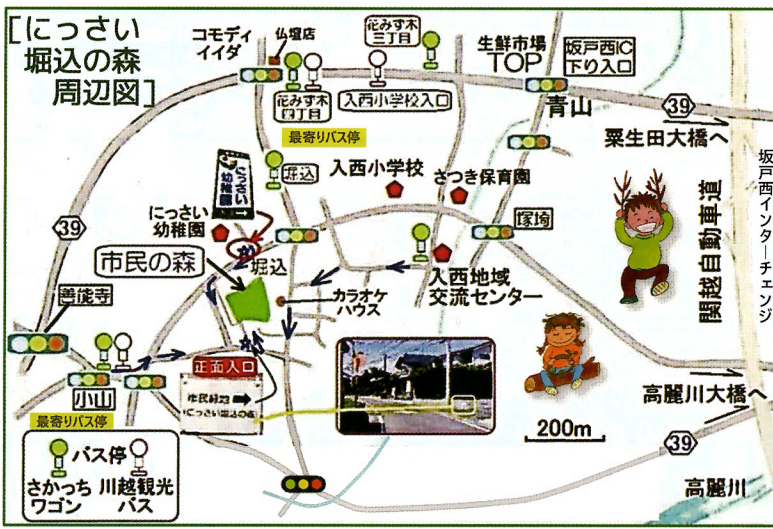
【もちもの】

- ・水筒・軍手
- ・長そで・長ズボン
- ・ミニ門松(高さ 70cm) 持ち帰り用袋
- ・お弁当(天気が良ければ、森の中でお弁当を食べられます。)



保護者が同行できない場合
出来上がった門松は、高さ約 60~70cmx一辺 15cmのかなり大きい三角柱状になります。

原則小学4年生以下は保護者同行としますが、子どものみ参加する5~6年生は、この門松を安全に持ち帰られることが参加条件になります。



につさい堀込の森には、駐車場はありません。徒歩や自転車、バスなどで、お越しください。

駐車場要事前予約

市内遠方、市外の方は、近隣の駐車場(無料)をご案内します。申込時にお申出ください。

[バス時刻表]

<北坂戸駅から> はなみずき 4丁目下車

●川越観光バス (入西団地循環)

行き 北坂戸駅西口発 8:33 / 8:48

帰り はなみずき4丁目発 12:49/ 13:15

<坂戸駅から> 小山下車

●さかちワゴン (につさい線 : 車体色 ピンク)

行き 坂戸市役所発 8:57 坂戸駅北口発 9:02

帰り 小山発 14:22

●川越観光バス (大橋行き)

行き 坂戸駅北口発 8:48 帰り 小山発 12:57/13:25

所要時間

各駅から森までの徒歩時間を含み、坂戸駅からは 20分 北坂戸駅からは 20分 入西小学校からは徒歩 8分。



[指導者名]

◆NPO 法人一三富の会

- 浜端英男 清水豊
- 井手和夫 馬目晃彦
- 五十嵐篤 山口正美
- 姉崎吉夫

◆NPO 法人つるがしま

- 里山サポートクラブ
- 吉井優 小沼英二

◆広域おやこ劇場ひき北いるま

- 田中美智子
- 吉富菜穂子 (ほか)



かどまつ し [門松のことを知ろう]



◆**かどまつ いみ 門松の意味**

もん かざり としかみさま かどまつ めじるし
門に飾ります。年神様は門松を目印にやってきます。

まつ ねんじゅう じょうりょく かみ やどるき
<松> 年中みずみずしい常緑で、神の宿る木とされています。

たけ にち せ たけ ほと も 伸びるので、せいめいりょく
<竹> 2~3日で背たけほども伸びるので、生命力を象徴しています。

うめ しんしゅん さ ねん はじ いみ
<梅> 新春に咲き1年の始まりを意味します。おめでたい紅梅と白梅をかざります。

◆**いつかざるの?**

にち にじゅうく くだ くまつ くま つう
29日は「二重苦」「苦立て」「苦松 (=苦が待つ)」に通

じ、31日は葬儀と同じ「一夜かざり」で縁起が悪いこと
としかみさま いちや かざり しつれい
や、年神様をおむかえするのに一夜限りでは失礼になります。

か にち にち
20日~28日または30日にかざりましょう。

きつず さいじき
[キッズgoo どんど歳時記 より]

[保護者のかたへ]

日本には昔から伝わる伝統行事がありますが、いいものでもその継承がうまくいきません。その大きな原因として地域社会での人々のコミュニケーション不足が挙げられます。このプログラムは途絶えようとしている家庭、地域での「門松づくり」を通じて伝統的な風習を勉強すると共に、近隣小学校間の学童の交流、さらに学童を接点とした親同士の交流、ひいては地域住民間の交流推進に役立てようとするものです。

今年は感染上もリスクが低い「市民の森」での開催です。清浄な空気に満ちた森の中で、門松づくりを通じて、交流の輪が広がることを期待しています。

一三富の会の理念

会の名称は、江戸時代の埼玉三富(さんとめ)地域にあやかりました。

一 一歩ずつ着実に目的に近づいていくという意味を込めて “一三”

二 一次産業(農業)をもとに、二次(加工)、三次(販売)を有機的に結合させる循環型社会を目指す

三 この会の活動を、一(老)、二(壮)、三(青)世代で担い合い、世代を越えて進めていく

※緑に富み、人に富み、歴史に富む理想の自然循環型社会への思いを「ひふみ」の名称に込めました。

あなたの知恵とお力を 仲間づくり まちづくりに 会員募集中です。お気軽にお問合せください。